

ID First -IoT は ID から-

AUTOID & COMMUNICATION EXPO

第15回 自動認識総合展 大阪

マイドームおおさか 1F 展示場にて、2018年2月22日（木）～23日（金）

2018年1月30日

一般社団法人日本自動認識システム協会（略称JAISA、東京都千代田区岩本町 会長 春山 安成）は、2018年2月22日（木）～23日（金）の2日間、マイドームおおさか 1Fにて、「第15回自動認識総合展・大阪」を開催いたします。

本展示会は、バーコード、二次元シンボル、RFID（Radio Frequency Identification）、ICカード、画像認識などの、「人間を介さず、ハード・ソフトを含む機器により自動的にデータを読み込み、内容を認識する」自動認識の技術、及びこれらの技術を生かしたソリューション（物流、マテハン、流通、生産、医療支援、セキュリティ他）を展示するもので、今回で15回目を迎えます（前身のバーコード&RFIDシステムフェアを含めると16回目）。

来場者は、卸売業界をはじめ、コンピュータ関連業界、流通・物流、生産・製造、アパレルから、医療、セキュリティさらには公共関係と広範囲にわたり、その職種も開発、営業、情報システム、設計から生産管理、購買担当の方々と多岐にわたっています。

展示内容は、「参加企業によるブース展示」のほか、「第19回自動認識システム大賞パネル展示」、「自動認識技術の紹介や協会の活動を紹介する JAISA コーナー」などの開催です。その他、最新技術動向・最新事例・ソリューションを紹介する自動認識セミナー・大阪を同時開催いたします。

第15回自動認識総合展・大阪 開催概要

日時	2018年2月22日（木）～23日（金） 10:00～17:00（2日間とも）
会場	マイドームおおさか 1F 展示場（大阪府大阪市中央区本町橋 2-5）
主催	一般社団法人 日本自動認識システム協会 http://www.jaisa.or.jp/ （Japan Automatic Identification Systems Association 略称：JAISA/ジャイサ）
後援	経済産業省近畿経済産業局／大阪府／大阪市／大阪商工会議所
協賛	一般財団法人流通システム開発センター／協同組合関西フアッション連合／ 大阪アパレル物流協議会
入場料	無料（登録制）
開催規模	27社・団体 51小間（前回開催 24社・団体 47小間）
出展品目	▼自動認識製品・技術 バーコード、二次元シンボル、RFID、カード（IC、磁気他）、画像認識、他 ▼自動認識を活用した各種ソリューション
特別展示	◆自動認識システム大賞パネル展示 2017年度に受賞された6件のパネル展示を行います。
併催事業	◆自動認識セミナー・大阪 最新動向・最新事例・ソリューションを紹介する講演を行います。 近畿経済産業局殿による基調講演や本年度の自動認識システム大賞受賞事例、チュートリアルセッション（自動認識の基礎講座）、コンビニ・物流・医療分野での「ユーザ導入事例」や「最新技術動向」など7セッション13講座で開催いたします。
予想来場者数	2日間計 3,500名（受付での登録者数による人数カウント、2017年来場者数 2,990名）
展示会 URL	http://www.autoid-expo.com/osaka/
展示会事務局	株式会社シー・エヌ・ティ（Tel.03-5297-8855）

▼出展社名及び展示内容一覧 (50音順、2018年1月30日現在)

アイニックス (株) 小間番号：21	『ワンストップソリューションで業務革新を！』 ☆倉庫管理ソリューション POT Check3、POT Voice ☆RFID ソリューション 工具管理及び機器類 ☆IoT ソリューションピーコン、表示器 MD-ESL
アイメックス (株) 小間番号：15	『各種モバイルソリューションの展示』 スマートウォッチとウェアラブルリングスキャナ連携の小型軽量ウェアラブルシステム、Android ビジネスターミナル、低価格テンキー付データコレクタ、各種モバイルスキャナ等
(株) イメージャー ／ハネウェルジャパン (株) 小間番号：18	『Honeywell 製 PDA EDA50K』 最新 OS の Android7 と高速 CPU を搭載、テンキーでの数量入力も簡単におこなえる業務用マルチデバイスです。LTE 対応のため屋外のデータ通信も可能です。
(株) ウェルキャット 小間番号：1	『ウェアラブル×ハンディで作業効率 UP！』 両手を使ったスムーズな作業を実現するウェアラブルターミナル、Bluetooth Ver.4.2 標準搭載、ピーコンを利用した位置検知が可能なハンディターミナルを出展致します
オカバマーケティングシステム (株) 小間番号：22	『IoT ソリューション・RFID 製品のご紹介』 ○BLEピーコンを利用したクラウドサービス ○ゼブラテクノロジーズ・RFID 製品 ○金属用 RFID タグ「Silverline」
集佳股份有限公司 (GIGA-TMS) 小間番号：10	『バーコードから UHF 帯 RFID への変換』 伝統的なバーコードを UHF タグに変換します。 ※EPC (GTIN) ナンバー、シリアルナンバー、AI (アプリケーション識別子) など
(株) グレープシステム 小間番号：13	『音声認識・画像認識ソリューションの展示』 ■音声認識 ノイズ環境下で音声認識率を向上させるための音声高音質化ミドルウェアのデモ ■画像認識 超高速にレンズの焦点距離を変更する技術 (SD OPTICS 社製) を使用したデモ
(株) コムアソート 小間番号：23	『業務効率化を図るシステム開発の事例紹介とご提案』 システム開発の紹介とご提案。入庫検品、在庫管理、工程管理、スマホを利用した配送管理システムなど。エクセルでのデータ管理、目視確認業務のシステム化のご相談もお気軽に。
サトーホールディングス (株) 小間番号：17	『高精度位置測位技術による製造工程・倉庫内管理』 位置測位技術で人・モノの動きを見える化する「Visual Warehouse®」。労働力不足、品質・生産性向上などの経営課題を現場から改善します。
(株) スカイロジック 小間番号：19	『AI による難読文字の読取りと IoT 活用』 画像検査ソフト「EasyInspector」を IoT 活用することにより、生産現場での品質維持や労力・経費削減を簡単・安価に実現する方法をご提案します。御社 IoT システムに組み込みめます。
ゼネラル (株) 小間番号：3	『RFID インレイ・ラベルの製造販売。』 アンテナ製造から IC 実装までを国内で手がける国産インレイ。100%の読み取り率を目指した製品を提供いたします。他、IJ インク用プラズマ処理機を同時展示。
(株) テララコード研究所 小間番号：27	『複写不可の二重符号化二次元シンボルとその読取装置』 偽造防止用の二重符号化シンボルを開発した。最大の特長は、二重符号化データの複写不可である。通常の読取装置で互換部を読取可能。二重符号化シンボルの読取スキャナを開発した。
(株) デンソーウェーブ 小間番号：12	『大画面堅牢スマート端末 BHT-1600』 4G LTE による高速通信が可能。粉塵・水滴に強い IP67 準拠。フィールド業務を強力にサポート。
凸版印刷 (株) 小間番号：24	『IC タグ及び新商材のご紹介。』 IoT 活用のためのデバイスとして優位性のある IC タグ及び新商材のご紹介。今年は追従運搬ロボットのサウザーや動線分析のモーター等新たに展示。ビジネスのヒントが見つかります
(株) 日立ハイテクマテリアルズ 小間番号：16	『日立グループの力で RFID ユーザーを強力サポート』 RFID を利用したシステムをユーザーと共に構築してきた経験をもとに、最適な IC タグ、リーダライタ、システムをご提案し、課題解決のコンサルティングをいたします。
(株) フェニックス 小間番号：11	『新製品 RF タグプリンタ・検取印機能付シートリーダー』 タグプリンタを活用した工事現場やイベント会場などの入退管理システム、人的ミスを極限まで抑え、データを一元管理する安心・確実な受入データ処理のご提案など
(株) マーストーケンソリューション 小間番号：25	『IoT で未来をつなぐ自動認識ソリューション』 ◎近未来の流通を支える『RFID』 物流、製造現場まで用途に合わせた UHF 帯リーダをラインナップ。 ◎トレーサビリティに欠かせない最先端の DPM 用 2 次元スキャナ
(株) LIFE 小間番号：4	『タッチエリアが「いつ、誰（何）が、どこに」を解決』 RFID 技術を用いて「いつ、誰（何）が、どこに」を可視化する仕組みを構築。ソフトとハード両方の技術を保有する強みを活かし、多様な問題を柔軟・効率的に解決。かんたんに設置可。
日本実務出版(株) 小間番号：28	『防犯・防災年鑑誌「セキュリティナビ」』 年鑑誌「セキュリティナビ 2018」を無料配布します。「セキュリティナビ」は防犯・防災関連の機器・システムが一覧できるデータブックとして毎年好評です。

▼その他展示内容

- ◆『JAISA コーナー』（一社）日本自動認識システム協会の活動報告
- ◆自動認識システム大賞※パネル展示

大賞	ヤマト運輸株式会社が提供する「手ぶらチェックインサービス」における RFID の活用
優秀賞	RFID 検体情報統括管理システム “TRIPS”
優秀賞	画像認識 AI を活用した商品棚認識システム
ブザンケイ ビジネスアイ賞	徘徊のおそれのある認知症高齢者を支援する QR コードシステム
特別賞	リングスキャナとスマートウォッチの次世代ウェアラブルシステム

※「自動認識システム大賞」は、先進的、かつその効果が極めて顕著である自動認識関連のシステムや技術に対し、JAISA より表彰するものです。

▼自動認識セミナー・大阪内容

マイドームおおさか 会議室にて、最新技術動向・最新事例・ソリューションを紹介する講演を行います。
 (S3・S4・S5 有料 1 セッションにつき 主催会員・出展社:3,000 円、一般:5,000 円)

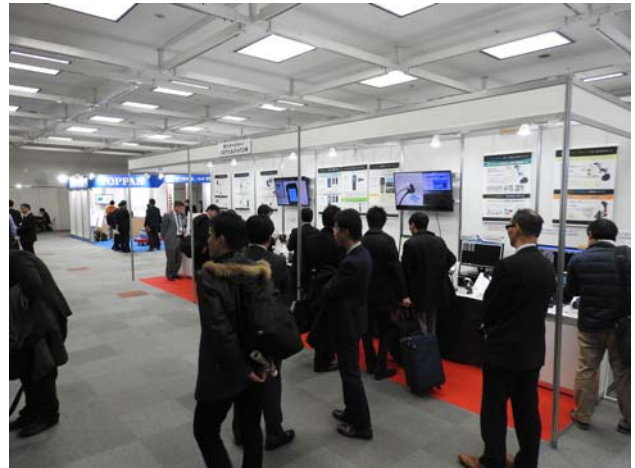
2/22 (木)

S1	10:00 ↓ 11:00	聴講無料 チュートリアルセッション（自動認識の基礎講座）	マイドームおおさか 8 階 第 1・第 2 会議室 （一社）日本自動認識システム協会
	S2	11:20 ↓ 12:10	聴講無料 基調講演 Connected Industries 推進に向けて（仮題）
S3		13:30 ↓ 15:20	コンビニ電子タグ「1000 億枚宣言」実現に向けた取り組み
	コンビニ電子タグ 1000 億枚宣言および 2017 年度実証の概要		みずほ情報総研（株）
	コンビニにおける電子タグ活用とローソンの取り組み		（株）ローソン
		電子タグによる小売・流通変革 ～パナソニックテクノロジーの貢献～	パナソニック スマートファクトリーソリューションズ（株）

2/23 (金)

S4	10:00 ↓ 11:50	物流分野での活用	マイドームおおさか 8 階 第 1 会議室
		アパレルオムニチャネルにおける RFID とクラウドサービス活用事例	（株）アサヒ・リンクノ トーヨーカネツソリューションズ（株）
		自動認識技術の生産現場への適用事例 「ビーコンを活用した運搬作業と管理の見える化」	（株）デンソー
S5	10:00 ↓ 11:50	医療分野での活用	マイドームおおさか 8 階 第 2 会議室
		手術の安全性向上と業務改善につなげる RFID タグ技術の活用	大阪大学大学院
		急性期病院における自動認識技術の現状と可能性	京都第二赤十字病院
S6	13:30 ↓ 14:30	聴講無料 第 19 回自動認識システム大賞 受賞企業講演 1	マイドームおおさか 8 階 第 1・第 2 会議室
		リングスキャナとスマートウォッチの次世代ウェアラブルシステム	ミライアプリ（株）
		画像認識 AI を活用した商品棚認識システム	（株）NTT ドコモ
S7	14:45 ↓ 15:45	聴講無料 第 19 回自動認識システム大賞 受賞企業講演 2	マイドームおおさか 8 階 第 1・第 2 会議室
		RFID 検体情報統括管理システム“TRIPS”	（株）テクノメディカ
		ヤマト運輸株式会社が提供する「手ぶらチェックインサービス」における RFID の活用	トッパン・フォームズ（株）

※セッション詳細は、ホームページ（<http://www.autoid-expo.com/osaka/>）にて公開中です。



前回写真

=====
「本リリース PDF」及び「展示会ロゴ」、「写真」は下記 URL よりダウンロード可能です。
<http://www.autoid-expo.com/osaka/jp/press/index.php>
=====

<主催>

一般社団法人日本自動認識システム協会
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-9-5 FKビル 7F

<お問い合わせ先>

展示会事務局：株式会社シー・エヌ・ティ
Tel.03-5297-8855 Fax.03-5294-0909
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24-3 FORECAST 神田須田町 4F